ってきています。

保育所への入所や、

公

利用者支援、

利用者、

当事者が地域

ても、

何を基準に選べば

向に即した援助が必要と

なります。

重であり、その意思や意

基本は、本人の意思の尊

住民相互の助け合い活動の拠点として、各社協支部分区で設置が進め

それぞれ地域内の福祉に関する相談、情報の提供、ボランティアを必

これらの小地域福祉活動の詳細・お問い合わせは 地域福祉課 ☎(0798)34-3363

> 動の紹介などさまざまで 仕事場での問題、余暇活

すぐに解決に結びつ

が大切です。 域福祉を進め

今後も、引 ていくこと みんなで地

ていただき、

き続きセミナーを開催し

要とする人とボランティア活動をしようとする人とを結ぶ活動などを、

者の方々からは...

事業者を選ぶといっ

いいの?

って、自分で決めろと言

最近、忘れっぽくな

支援として、これからご うな利用者支援、

当事者 このよ

地区ボランティアセンター

地域住民の手で行われています。 ふれあい昼食会

れています。

ます。

機関等と連携して取り組

援等を確保していけるよ ィネートや金銭管理の支 める方が、介護者コーデ

ビスの情報など、お気軽

**さい**。この

いて、その手続きやサー

られており、現在30カ所開設しています。

ひとり暮らしのお年よりや高齢者世 帯を対象に、現在市内59カ所で実施さ

食事は、ボランティアの方々の手作

りで、孤独になりがちな高齢者と地域

子育て支援活動 少子・核家族化などによって、 孤立しがちな育児家庭が増えてい

ます。各地域では、親子が楽しく

集える場を提供し、子育て中の家

庭を支える取り組みが始まってい

して相談を受けています。 かない場合も多く、継続

自立生活をすす

るってご参加さ

ください。

また、支援

質制度につ

ていく予定です

すので、ふ

ビスをしてくれる事業者

(市社協)では、

西宮市社会福祉協議会

どこに、どんなサー

があるのかわからない。

われても、どうしたらい



分に合ったサー ビスを受

な関係で契約を結び、 ができて、事業者と対等 事業者を自由に選ぶこと

願いに寄り添いながら、

「自分らしく生きたい」

け止めてほしい」という

「聞いてほしい」「受

利用者、当事者の思いや

ふれあいいきいきサロン

地域住民が、気軽におしゃべりを

したり、手芸品や小物をつくったり しながら、楽しく集える場として、

各地区で徐々に広がってきています。

名の方々が相談に来られ

じました。当事者、福祉

活支援事業」を受託) た。(「西宮市障害者生

開設以来、のべ350

度への関心の

大きさを感

の参加があり

支援費制

福祉サー ビスに関するこ ています。 相談の内容は、

市民の皆さま. 関係者だけで

にも障害福 なく、広く

祉の新たな展

開を理解し

と、生活の場の確保や、

年4月にオープンしまし

| では、2

00名以上 制度セミナ

害福祉支援費

8月6日に実施した「障

ご相談の際は、事前に日

支援費制度についての

時や内容についてご連絡

(予約) くだされば、あ

行うセンターとして、 合的な生活相談・支援を 会参加の推進に向けて総

けることができます。

しかし、利用者・当事

を行っていきます。その

という自己決定への支援

住民 )福祉活動の中で

ると、利用者はサービス

「利用契約制度」にな

のです。

きるように支援を行うも 自分らしい生活を実現で 社会で孤立することなく

費制度」に変わります。 サービスを受ける「支援 害者福祉分野も、契約で 平成15年4月からは、障 実施されています。 また、 的介護保険制度がすでに 編集・発行:社会福祉法人西宮市社会福祉協議会

〒662-0913 西宮市染殿町 8 ー17 西宮市総合福祉センター内

TEL:0798( 34 )3363 FAX:0798( 35 )1132

http://www.n-shakyo.jp

No.129

援、当事者支援今なぜ利用者支 が必要なのな援、当事者も

者と事業者が契約を行う 提供事業者を選び、利用 から、利用者がサービス これまでの「措置制度」 利用契約制度」に変わ 社会福祉のしくみは、 か るのが、利用者支援、 を抱えることになります。 思と判断によって必要な 事者支援なのです。 かわからず、一人で悩み 者は、どうしたらよいの 況ではありません。 当事 サービスを選択できる状 まだまだ利用者自らの意 そこで必要となってく 当

助言、日常

当事者支援とは

家族のこと。現在で されてきている。 抱えている (福祉二 ズをもつ) 福祉課題や問題を 当事者自身の選 自己決定が重視 本人や くみに不安を感じる声も かれます。

が難しいなど、 していることや、判断能 ときの必要な情報が不足 がサービス事業者を選ぶ 自分で決定すること自体 力に不安のある人には、 その原因には、 現状では、 利用者 る情報提供、 の意思、意向に添いなが 的な金銭管理などのお手 ら、福祉サービスに関す が家庭を訪問し、利用者 約によって、生活支援員 事業の対象は、判断能力 る方々です。 知的障害、精神障害のあ に不安のある痴呆症や、 福祉サービス利用援助

社協との契

らし。介護保険制度で

夫に先立たれ、一人暮

子どももなく、

数年前

通帳と印鑑を探してるけ

見つからない。

Aさん (78歳)

要介護1と認定されて

いますが、

他人の世話

力なく話されました。

数日何も食べてない」と、 物にも行けないし、ここ

になりたくないと一人

で生活してきました。

委員が、Aさんに福祉サ

そのことを聞いた民生

ビス利用援助事業の利

伝いをします。 安心して暮らされている 利用することで、地域で この事業を

> さんは衣類などが散乱 委員が訪問すると、A

> > たらいい

のかわからなく

の支援をしています。

今では、Aさん自身

公共料金の支払いなど

のを不審に思った民生

不安だったけど、どうし 用を勧めると、「本当は

に新聞がたまっている

ある日、郵便ポスト

を聞くと、「年金を引 まっていました。 した部屋の中でうずく

になりました。

この事業を利用すること ぜひ利用したい。」と、 て。助けてもらえるなら

安心して自分の家で生

『このまちで一人ひとりがその人らしく!

生活のリズムもでき、

活されています。

障害者の豊かな生活と社

申請が始まり

をよく知り、

『のまネット西宮』は、

みをすすめて

います。

いよいよ支援費制度の

# 福祉サービス利用援助事業

とりが自分ら

体的に生きるために

当事者を支える社協活

組サー

ピス利用省。

利用者・

当事者の思いや立場に寄り添い

など、「契約」というし

利用者支援を行います。判断能力に不安のある方も、 地域で安心して暮らしていけるよう、

事業の詳細・

TO I

同じ問題を抱える当事

自分の

続けておられ 互いに支え合

ます。 って介護を

有の会

また、介護

保険サービ

第

4金曜日1:3~

さくら会認 定例会

ながら~

仲間の話を聞くことで、 悩みを打ち明け、そして 者同士が出会い、

同じ悩みを持っている

介護者自らが

知りたい情

スを利用するにあたって、

お問い合わせは、

地域生活支援係まで (0798)

月1回の定例会では、

行いながら、会員同士お し合ったり、情報交換を 介護の方法をアドバイス

とし、サービス利用料、 問し、生活費の引き落 週1回、Aさん宅を訪 います。 会の活動支援を行って 介護者の集い『ひまわり

を利用。生活支援員は、 護とデイケアサー ビス 続きを支援し、 訪問介 と、高齢者(ねたきり) それが、当事者の会です。 介護者の会**『さくら会』** 市社協では、痴呆性老

> ビスを行う市 会合同で在宅

内の事業者 ・施設サー 年度は、両

会費:年額1200円

(月額100円)

生活を送れるように、様々

な社会福祉事業・活動を

様がこの西宮でよりよい

市社協では、住民の皆

使われているの?

さくら会・

保険サービスの利用手 希望を得ることができる。 と気づき、生きる勇気や 人きりじゃないんだ」

業者に届ける活動も続け

を行っています。 会、施設見学などの活動

両会とも、

ています。今日

利用者側の意!

見や要望を

ほか、会報発行、学習会場:総合福祉センター

さる方です。

どんなことに

社協の活動を支えてくだ

とりまとめて、

行政や事

会員に情報提供したり、

ヘアンケー

調査を行い

報を集めようと、事業者

最終水曜日1:3~

『ひまわり念』 定例会

本事業契約後、介護 生活できるために~ へがいるんだ」「 自分は

者生活相談・支援セン

どうぞ『介護 こ参加くださ する予定です。 ヘアンケート 現在介護でお悩みの方、 調査を実施

者の会。に

地域生活支援係まで 入会やお問い合わせは、 **1** (0798) ひまわり会への

23 · 1143

地域生活を情報とネットワークでサポート』 区ボランティアセンター」 主に、先にご紹介した「地行なっています。 会費は や「ふれあい昼食会」と

いった身近な地域福祉活

ター『のまネット西宮』

めにも、皆様のご協力が 動に活用されています。 より一層の充実を図るた 今後、地域福祉活動の

各地域に応じた方法で募 会員会費の募集は、支

# 臨時休館日は休業) のまネット西宮

会費(年間:-0 500円 |)個人会員 | 西宮市内に居住されている方 2)団体会員 西宮市内の施設、団体及び事業所 5,000円 西宮市外に居住されている方 500円 3)賛助会員 西宮市外の施設、団体及び事業所 5,000円

# 《会員の種類及び会費》

# 火・金曜は2時3分まで 『のまネット西宮』 りがたいです。 木曜日以外の毎日 (国民の休日及びセンタ **5** (0 7 9 8) 9時~1時 0 総合福祉センター1階 34·5858 3 7 1 3 0 0

# 事務局までお問い合わ ください。

集させていただきます。 部分区の役員の方々から、 必要となります。 人方法がご不明なときは、 お住まいの地区での加

や相談・支援に努めます。

ていけるよう、情報提供

人らしく安心して暮らし

# 祉に理解と関心を持ち、 「社協会員」とは社会福 会費を納入することで、

社協会員を \*\*\*\*\*\*\*\*\*